

国名(日本語)	キルギス共和国
国名(英語)	Kyrgyz Republic



国名の由来	住民の大部分を構成するキルギス族に由来する。キルギス人の語源は明らかでないが、キル(草原)とギシュ(遊牧)の合成語「草原で遊牧する人々」の意味という説がある。1991年ソ連邦解体に伴い独立。
国旗の由来	中央に描かれているのは、輝く太陽とキルギス人の伝統的な移動式住居「ユルト」の中から見上げた天井を図案化したもの。太陽が放つ40の光線は、40の部族を表す。赤は、キルギス民族の英雄マナスに由来し、「高貴なマナス」の色といわれる。
1 面積	19万8,500平方キロメートル(日本の約半分)
2 人口	600万人(2016年 国連人口基金)
3 首都	ビシュケク
4 言語	キルギス語が国語。(ロシア語は公用語)
5 宗教	主としてイスラム教スンニ派
6 豆知識	天山の銀嶺に縁どられたイシク・クル湖は、ソ連時代は外国人立入禁止の幻の湖で、大きさは琵琶湖の約9倍、色は吸い込まれるように青く、「キルギスの海」とも「中央アジアの真珠」とも言われる。謎に包まれた湖で、湖底には集落跡があり、青銅器や土器などが湖岸に打ち上げられる。なぜ集落が湖底に沈んだかは謎である。

※6 豆知識は、『地球の歩き方 D15 中央アジア サマルカンドとシルクロードの国々』地球の歩き方編集室編集 ダイアモンド・ビッグ社 2015(東京都立中央図書館 請求記号: 290.9/5121/2016-4-5) 参照。